

学位被授与者氏名	佐藤 謙吉（さとう けんきち）
論文題目	スクールソーシャルワーカーの支援が子どもに届くための「チーム学校」の検討
論文審査結果の要旨	<p>子どもの貧困問題なども視野に入れながら、学校教育現場においてどのようにしてスクールソーシャルワーカーの支援を子ども達へ届けるのか、子ども達のための支援はどのようなものなのかを明らかにしようとした実証的な質的調査研究である。先行研究を幅広く丁寧にレビューした上で、研究上の問いとそれに沿った内容構成でまとめることができている。さらに分析では <b>SCAT</b> を用いて、丁寧にデータを掘り下げた分析を行うことができおり、これらの点は高く評価ができる。</p> <p>一方で、当該論文筆者も自ら認めているとおり、サンプリング数が 6 名と少なく、かつ結論としても新規性があったとは言い切れない結果となっている。また機縁法とはいえ、インタビュー対象の教員の属する地域が離れすぎており、まったく質の異なるサンプリング抽出であった点は否めない。これらが不十分な点として指摘することができる。ただし、これらの点があったとしても、丁寧に研究を進め、内容が拡散してもおかしくなかったテーマを「チーム学校をどのようにして構築するのか？」という点で丁寧にまとめ上げていることには変わり無く、今後、さらに研究を発展していただきたい論文として仕上がっていたと評価できる。</p> <p>2024 年 2 月 21 日に、北九州市立大学北方キャンパス本館 B-305 教室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文を修士（人間関係学）として十分な内容であると判定した。</p>